

# 「北海道スタイル」安心宣言

札幌いそべ頭痛・もの忘れクリニックは、  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、

## 「7つの習慣化」

に取り組みます！

1. スタッフのマスク着用、小まめな手洗い、手指消毒を積極的に行います。
2. スタッフの健康管理を徹底します。
  - ・ こまめな健康チェックの徹底。体調不良の職員は業務に従事させません。
    - ①発熱がある。
    - ②咳が出る。
    - ③倦怠感(だるさ)やその他の不調がある。
    - ④味覚/嗅覚に異常がある。
    - ⑤現在同居する方に上記のような症状がある。
    - ⑥現在同居する方が自宅待機を要請されている。
    - ⑦過去14日以内に屋内で50人以上が集まる集会・イベントに参加したことがある。
    - ⑧過去に新型コロナウイルスに感染していた。
    - ⑨周囲にコロナウイルスに感染している・していた人がいる。
3. 施設内の定期的な換気を行います。
  - ・ 定期的な窓の開放による空気の入替え。
  - ・ 一部、空気清浄機を使用。
4. 設備、器具などの定期的な消毒・洗浄を行います。
  - ・ 定期的な清掃の実施。
  - ・ 定期的な消毒の実施。
5. 人と人との接触機会を減らすことに取り組みます。
  - ・ 一定の距離(2m程度)を確保するソーシャルディスタンス。
  - ・ 受付・会計窓口、ビニール間仕切りを設置する飛沫防止策。
  - ・ 患者様の付き添いはお一人までとする人数制限や、待合室の席間隔の確保。
  - ・ オンライン診療(1日1~2人)。
  - ・ 電話等再診の併用。
6. 患者様、ご家族様にも咳エチケットや手洗いを呼びかけます。
  - ・ 受診時のマスク着用、手指消毒にご協力ください。
  - ・ 長時間の滞在の防止(簡易診察の推奨)
7. クリニック内掲示やホームページなどを活用し、クリニックの取組を積極的にお知らせします。
  - ・ 感染症対策の可視化(見える化)

医療法人 札幌いそべ頭痛・もの忘れクリニック 院長